

はじめに	1
PowerPoint の活用	2
1 PowerPoint とは	2
2 PowerPoint の活用	2
3 プレゼンテーションのテクニック	3
4 PowerPoint の起動	5
5 PowerPoint の画面	6
6 作業ウィンドウを閉じる	8
7 PowerPoint の終了	9
8 その他の設定	9
第1章 スライド編集を極めよう	1
レッスン1 アウトライン表示で編集しよう	3
1 アウトライン表示	3
2 折りたたみと展開	5
3 リストのレベルの調整	8
4 新しいスライドの追加	10
5 スライドと項目の移動	13
6 スライドと項目の削除	14
7 スライド表示への切り替え	15
レッスン2 いろいろな編集をしよう	16
1 行頭文字の変更	16
2 行間の調整	17
3 タブとインデント	19
レッスン3 スライドマスタを編集しよう	23
1 新しいスライドマスタの作成	23
2 スライドマスタの編集	25
3 レイアウトの編集	26
4 レイアウト名の変更	29
5 新しいスライドの追加	29

レッスン4	折れ線グラフを作成しよう	35
1	新しいスライドの追加	35
2	折れ線グラフの挿入	36
3	グラフの編集	38
第2章 インターネットの素材を使おう		45
レッスン1	利用前に確認しよう	47
1	利用規約	47
2	素材を使用する時の注意点	47
レッスン2	素材をダウンロードしよう	49
1	写真をダウンロードしよう	49
2	音楽をダウンロードしよう	52
レッスン3	写真素材をスライドに挿入しよう	55
1	新しいスライドの追加	55
2	写真の挿入	57
レッスン4	音楽素材をスライドに挿入しよう	58
1	新しいスライドの追加	58
2	写真の挿入	60
3	音楽の挿入	61
4	テキストボックスの挿入	64
レッスン5	動画を挿入しよう	73
1	動画の挿入	73
第3章 アニメーションを使いこなそう		81
レッスン1	プレースホルダに動きを付けよう	83
1	プレースホルダのアニメーション	83
レッスン2	写真に動きを付けよう	87
目次2		

1	写真のアニメーション	87
2	写真の追加	88
3	連続したアニメーション	90
レッスン3 ワードアートに動きを付けよう		94
1	ワードアートの挿入	94
2	ワードアートのアニメーション	96
レッスン4 アニメーションの軌跡を設定しよう		98
1	新しいスライドの追加	98
2	画像の挿入	98
3	軌跡の設定	101
レッスン5 オートシェイプに動きを付けよう		105
1	オートシェイプの挿入	105
2	文字の入力	106
3	オートシェイプのアニメーション	109
レッスン6 グラフに動きを付けよう		112
1	グラフのアニメーション	112
2	最初のスライドからのスライドショー	114
第4章 プレゼンテーションの準備をしよう		117
レッスン1 ノートを入力しよう		119
1	標準表示モードでのノートの入力	119
2	ノート表示モードでのノートの入力	121
レッスン2 スライドの自動実行をしよう		124
1	スライドを切り替えるタイミングの設定	124
2	個別の設定	125
3	自動実行	127
レッスン3 資料の印刷をしよう		129
1	配布資料の印刷	129



2	ノートの印刷	132
レッスン4 いろいろな保存をしよう		135
1	パスワードの設定と解除	135
2	スライドショー形式での保存	139
3	Web ページとして保存	140
4	プレゼンテーションパック	144



製品名の記載について

このテキストでは、次の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows XP Windows XP または Windows
- Microsoft® Office PowerPoint 2003 PowerPoint2003 または PowerPoint
- Microsoft® Office Excel 2003 Excel2003 または Excel
- Microsoft® Office IME 2003 IME2003 または IME
- Microsoft® Internet Explorer 6 Internet Explorer 6 または Internet Explorer
- Microsoft® Outlook Express Outlook Express

テキストの開発環境

- OS Microsoft® Windows® Vista Home Premium
- アプリケーションソフト Microsoft® Office 2003 Standard



はじめに



このテキストの概要、プレゼンテーションのテクニック、PowerPointの画面構成などを説明します。

PowerPoint の活用

Microsoft Office PowerPoint 2003（マイクロソフト オフィス パワーポイント 2003）の概要を確認しましょう。

1 PowerPoint とは

PowerPoint は、プレゼンテーションを作成するアプリケーションソフトです。

2 PowerPoint の活用

このテキストは、PowerPoint のさまざまな機能を使いこなし、プレゼンテーションの質をグレードアップさせることを目的としています。

スライドを文字だけで表示して全体の構成を考えるアウトライン表示、スライドをより見やすく美しく整える行間やタブなどの調整、豊富なインターネットの素材の利用、スライドをより楽しくする音楽や動画の挿入、見る人にインパクトを与えるアニメーションなど、PowerPoint の持つ機能を最大限に活用する方法を、わかりやすく説明します。最終章では、完成したスライドを使ってプレゼンテーションを行うための準備や、PowerPoint の便利な活用方法を紹介します。

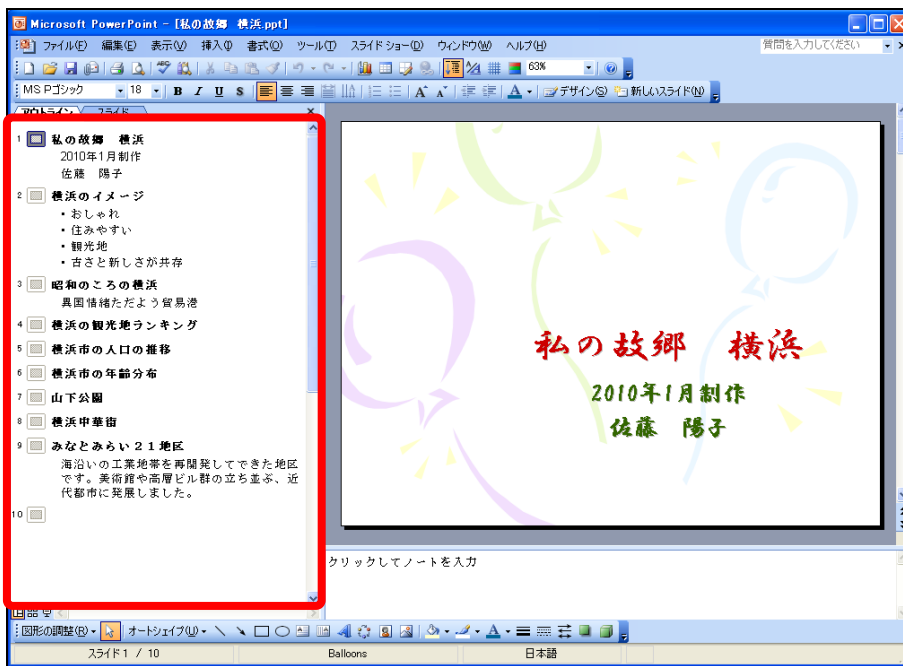


3 プレゼンテーションのテクニック

有効なプレゼンテーションを行うためには、たくさんのテクニックがあります。そのいくつかをご紹介します。

- はじめに全体構成を考える

まずは、本題（表紙）を決め、大筋（構成と内容）を決めます。1章で紹介するアウトライン機能は、文字だけで全体の構成を考えるために便利な機能です。



- 文章はなるべく箇条書きで

文章を箇条書きにすると、同じ内容を見やすく表現できます。

通常の文章

横浜のイメージ

横浜のイメージは、おしゃれなことや住みやすいこと、観光地であること、そして、古さと新しさが共存していることなどです。

箇条書き

横浜のイメージ

- おしゃれ
- 住みやすい
- 観光地
- 古さと新しさが共存

- 一目瞭然で伝えられる図を使う

論理図解

矢印や四角などを使った図形で、論理を表わします。文章で表現するより格段にわかりやすくなります。

因果関係を表わす図



組織図



データ図解

表やグラフにして状況を説明します。

表



グラフ



絵図解

写真やイラスト、映像を利用して、より具体的な情報を伝えます。楽しく飽きのこない効果的な方法です。

イラスト



写真



動画



音



- 感動を伝える

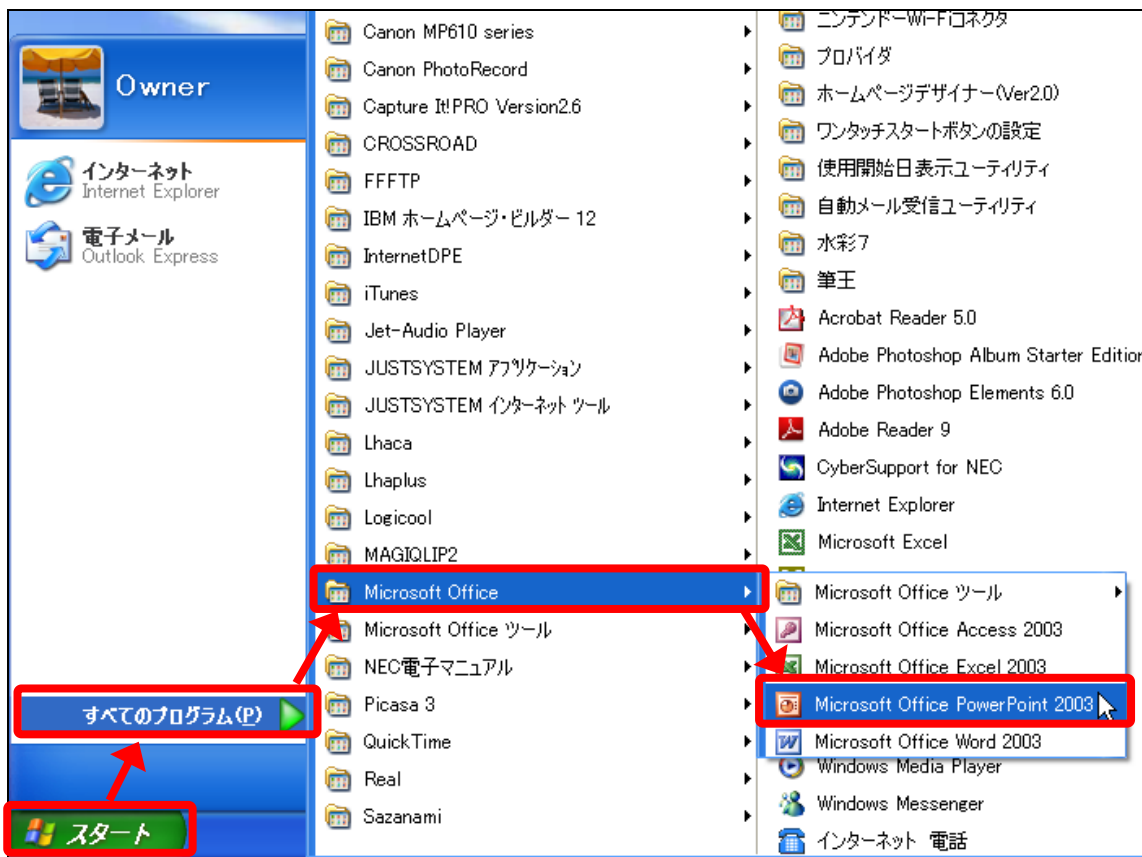
自分が体験したこと、感動したことを話すことは、それだけで熱意が伝わり聞き手が関心を持ちます。体験談や具体例を盛り込んで、生き生きと話すように心がけましょう。



4 PowerPoint の起動

PowerPoint を起動して画面を確認してみましょう。

- ① 【スタート】 をクリックします。
- ② 【すべてのプログラム】 にマウスポインターを合わせます。
- ③ 【Microsoft Office】 にマウスポインターを合わせます。
- ④ 【Microsoft Office PowerPoint 2003】 をクリックしま
す。



- ⑤ PowerPoint が起動します。

5 PowerPoint の画面

PowerPoint の画面要素の名称と役割を確認しましょう。

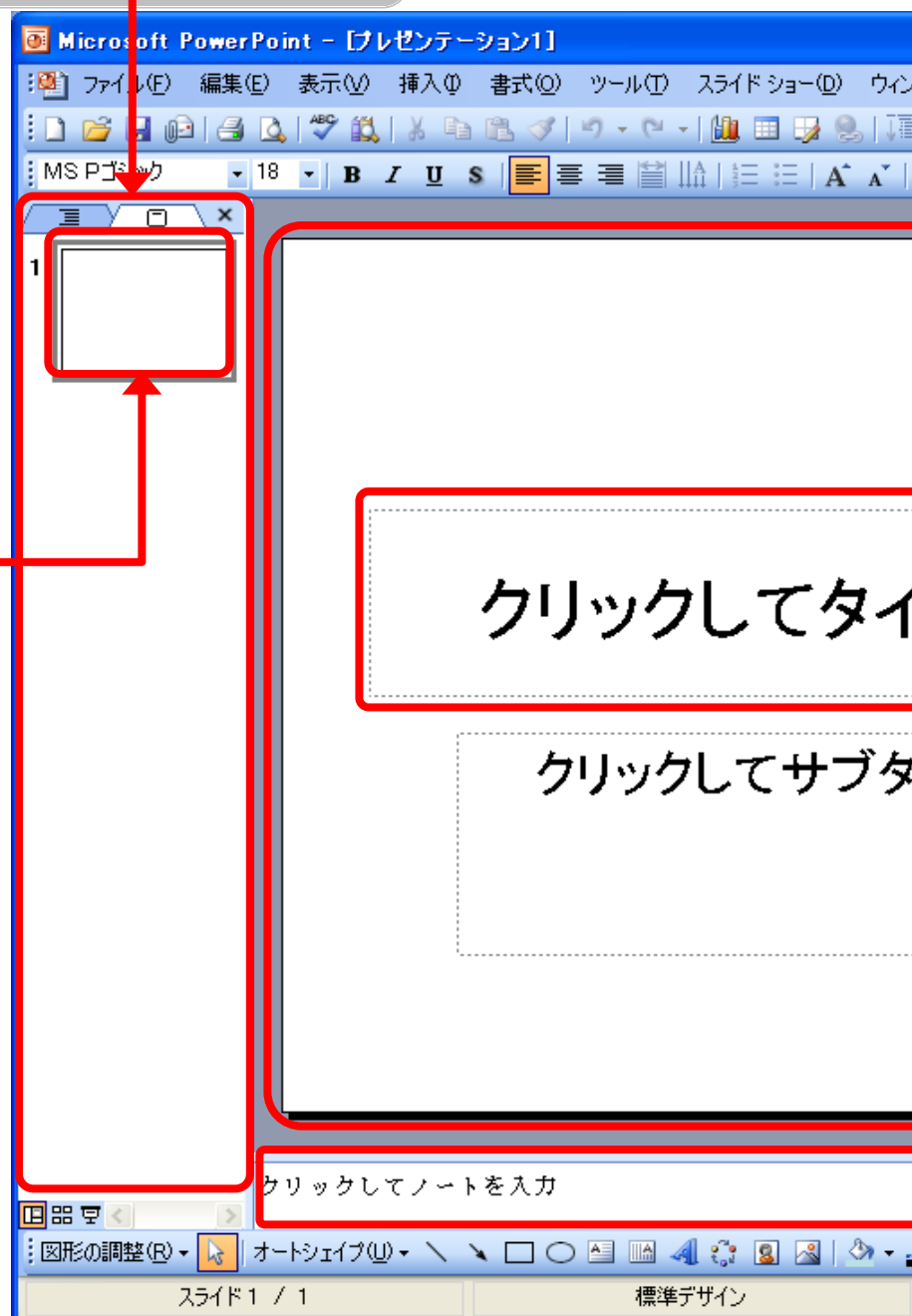
(Microsoft Office の他のソフトに共通する要素の名称、および説明は、省略しています。)

① アウトラインペイン

スライドのサムネイルを表示したり、内容の確認や編集ができます。

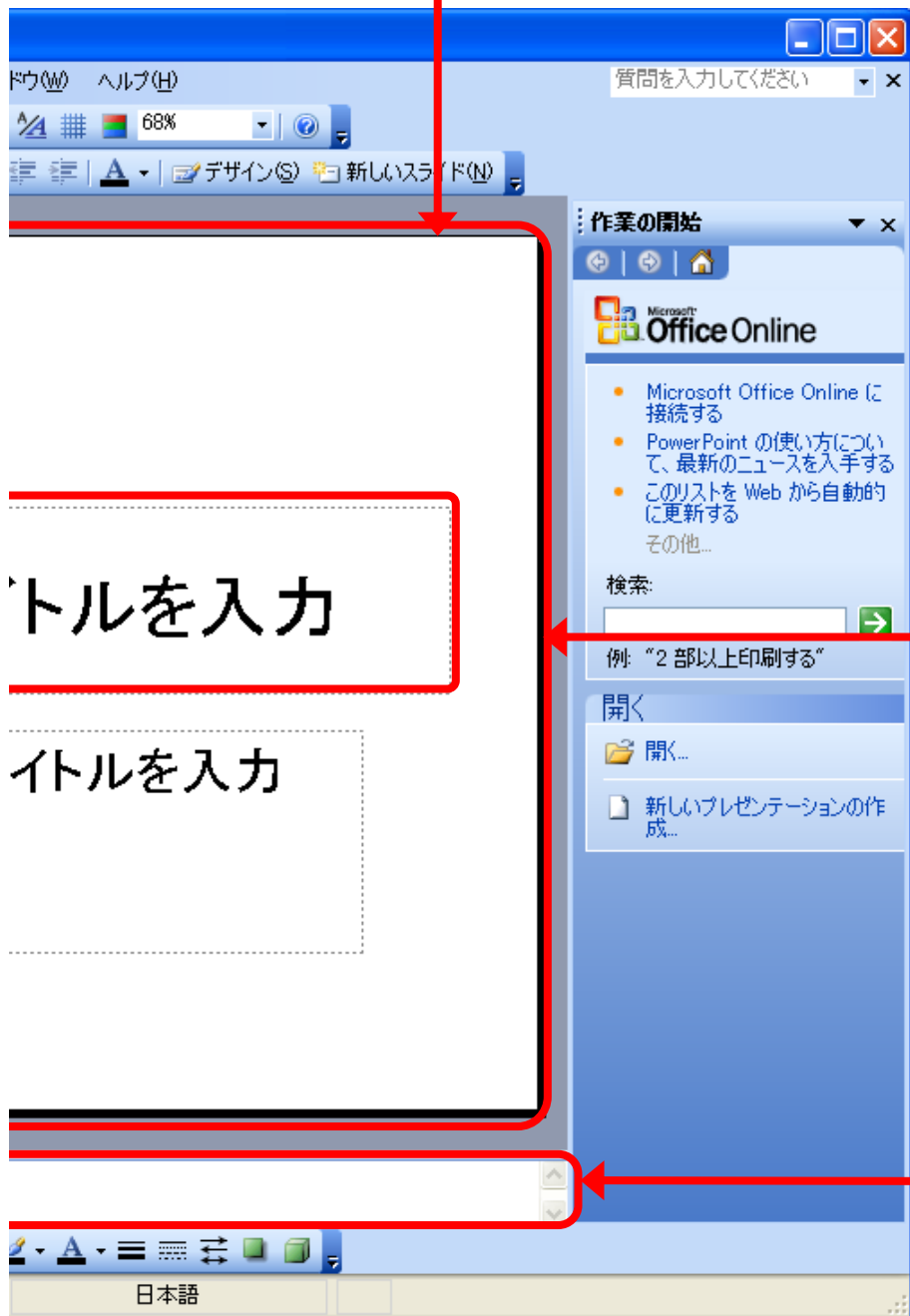
② スライド

はじめに新しいスライドが1枚用意されています。



③ スライドペイン

左の【スライド】タブで選択されているスライドが、大きく表示されます。



トルを入力

イトルを入力

④ プレースホルダ

文字を入力したり、画像や表、グラフなどを配置します。

⑤ ノートペイン

スライドの内容や、補足説明などを書き込みます。

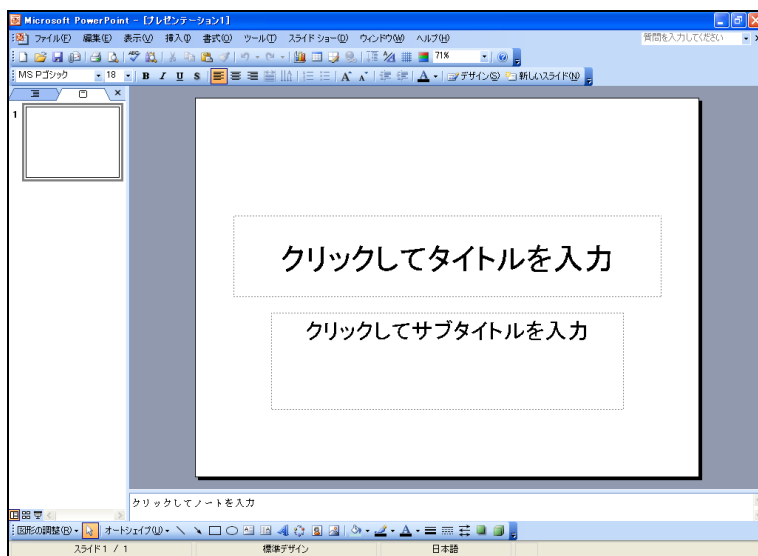
6 作業ウィンドウを閉じる

PowerPoint を起動すると画面の右側に【作業の開始】作業ウィンドウが表示されます。必要のない時は閉じて、画面を広く使いましょう。

- ① 画面右側の【作業の開始】作業ウィンドウの【閉じる】をクリックします。



- ② 【作業の開始】作業ウィンドウが閉じます。



7 PowerPoint の終了

- ① 【閉じる】をクリックし、PowerPoint を終了します。

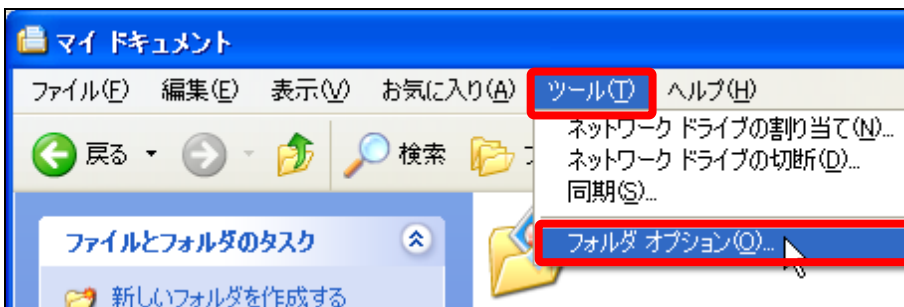


8 その他の設定

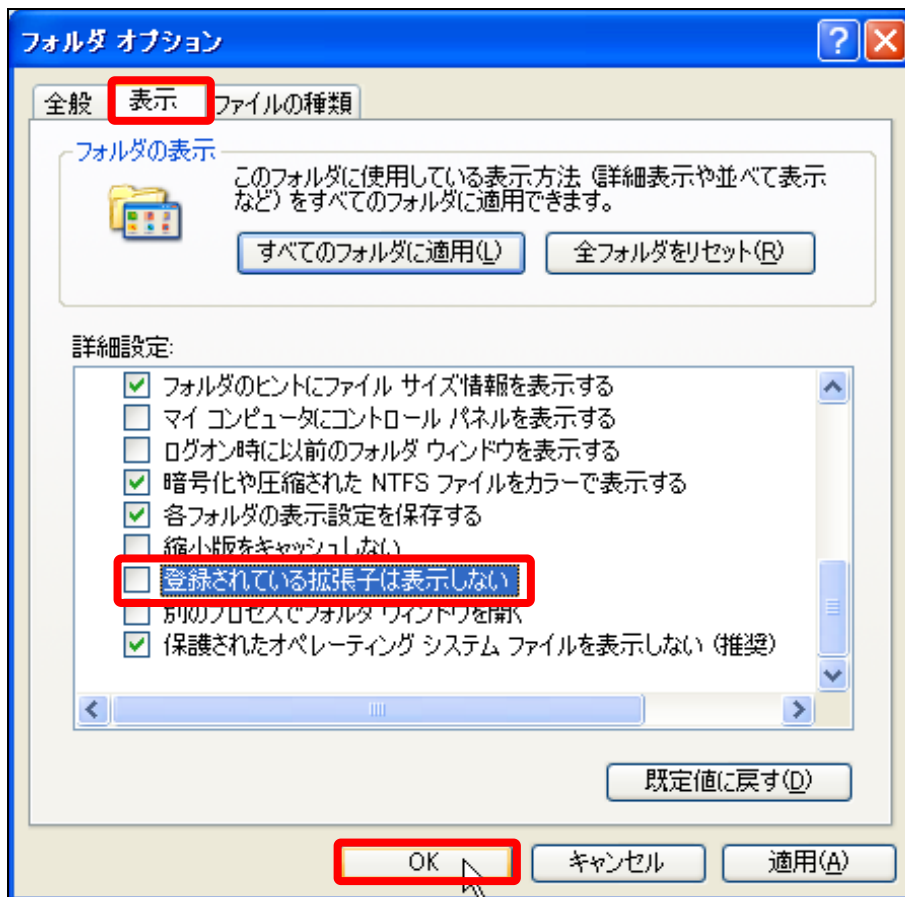
このテキストでは、写真、音楽、動画など、さまざまな種類のファイルをプレゼンテーションに挿入します。同じ音楽でもいくつかのファイル形式があり、それらは拡張子で判別ができます。

拡張子が画面に表示されるように、設定しておきましょう。

- ① 【スタート】をクリックし、【マイドキュメント】をクリックします。
- ② メニューバーの【ツール】をクリックし、【フォルダオプション】をクリックします。



- ③ 【表示】タブをクリックします。
- ④ 【詳細設定:】の【登録されている拡張子は表示しない】の をクリックし、 にします。
- ⑤ 【OK】をクリックします。



- ⑥ 【マイドキュメント】を閉じます。

第 1 章

スライド編集を極めよう

文字だけでスライドを表示し、全体の構成を考えやすくするアウトライン表示での編集、オリジナルスライドマスタの作成など、効率の良いスライドの編集機能を学習します。

レッスン 1 アウトライン表示で編集しよう



レッスン 2 いろいろな編集をしよう



レッスン 3 スライドマスタを編集しよう



レッスン 4 折れ線グラフを作成しよう

第1章 完成例

横浜豆知識

- ▶ 桜木町は初代の横浜駅
 - ▶ 明治5年、新橋・横浜間を日本初の鉄道開通
 - ▶ 大正4年、「桜木町駅」に改称
 - ▶ 現在はみなとみらい21地区の玄関口
- ▶ 「横浜三塔物語」伝説
 - ▶ キングの塔 神奈川県庁
 - ▶ クイーンの塔 横浜税関
 - ▶ ジャックの塔 横浜開港記念会館


2010/4/2 私の敬慕 横浜 11

アウトライン表示での編集
いろいろな編集機能の紹介

クイズ その1

横浜にない地名は？


1. 池袋
2. 原宿
3. 渋谷



2010/4/2 私の敬慕 横浜 12

クイズ その2


外 太郎 耕作



2010/4/2 私の敬慕 横浜 13

クイズ その3

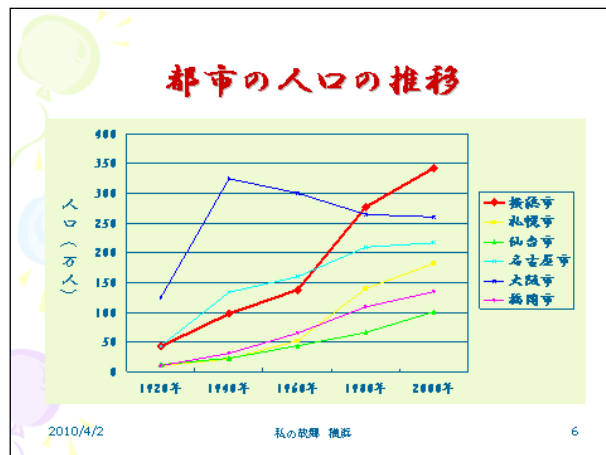
クリーム



2010/4/2 私の敬慕 横浜 14

オリジナルスライドマスターの作成

折れ線グラフの作成



レッスン1 アウトライン表示で編集しよう

アウトライン表示とは、アウトラインペインにスライドの内容を文字だけで表示する機能です。ワープロソフトのような感覚で素早く入力ができ、全体の構成を考えながら作業するのに適しています。

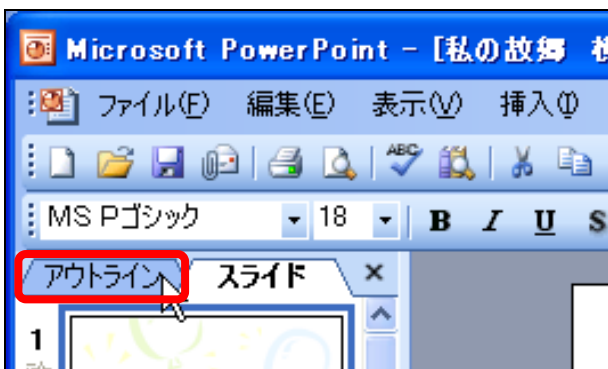
1 アウトライン表示

アウトライン表示に切り替えましょう。

- ① 【マイドキュメント】に保存されているプレゼンテーション「私の故郷 横浜.ppt」を開きます。



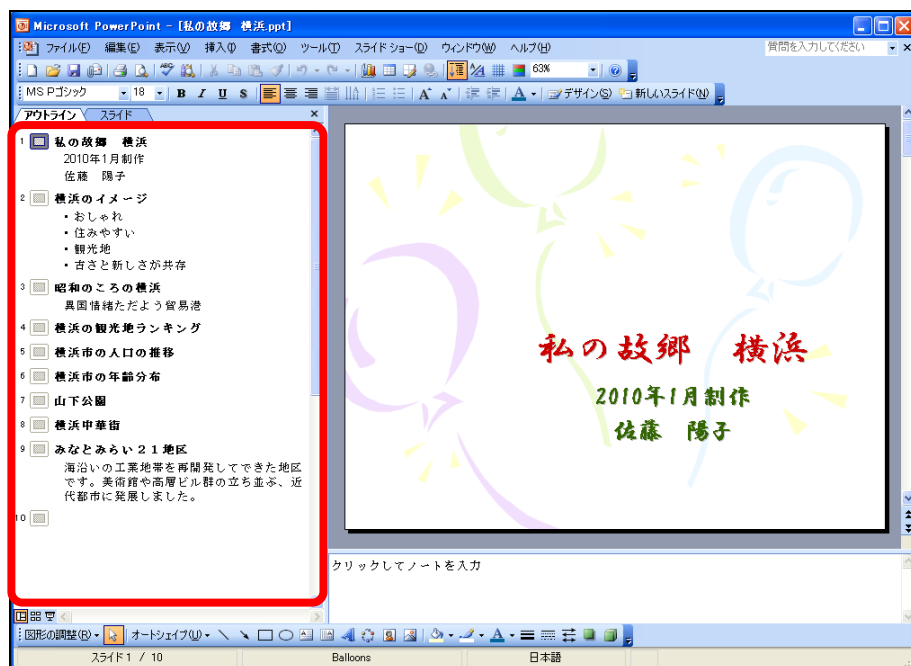
- ② 【アウトラインペイン】の【アウトライン】タブをクリックします。
※タブの名前は、アウトラインペインの表示領域の幅が狭い時は絵で表示され、広い時はカナ文字で表示されます。



第1章 レッスン1

スライド編集を極めよう アウトライン表示で編集しよう

③ アウトライン表示に切り替わります。



④ タイトル用プレースホルダやテキスト用プレースホルダの内容が表示されます。

